

リーディングDXスクール事業【実践事例】

千葉県立東葛飾中学校

【取組内容】 中学3年間の探究学習の中で段階的に育成する情報活用能力

【目的】

「総合的な学習の時間」を探究学習として位置づけ、横断的・総合的な教養と情報活用能力を中学3年間で段階的に育成する。

【成果】

中間レポートや中間報告プレゼン等、探究学習の取り組みの途中でICT活用之机会を設けることによって、学年が上がるにしたがってPCに使い慣れるだけでなく、質の高い情報を見つけ出す情報収集力や情報を適切に判断して決定を下す情報リテラシーも身につけた生徒が多く見受けられた。

中学1年	柏地域研究	・ 情報抽出、情報整理（学習支援ソフト） ・ ネットや書籍での調査、実地調査、アンケート、インタビュー ・ 模造紙でのプレゼン、発表原稿はWordで作成
中学2年	伝統文化学習 (京都・奈良)	・ ネットや書籍での調査、実地調査、インタビュー、体験 ・ 古都ガイドブックをPowerPointで作成 ・ 報告レポートをWordで作成 ・ 研究発表はPowerPointを作成、発表原稿はWordで作成
中学3年	企業探究	・ ネットや書籍での調査、実地調査、アンケート ・ 企業からの課題に対する企画案をPowerPointで作成しプレゼン ・ プレゼン原稿はWordで作成
	自由研究	・ ネットや書籍での調査、実験・検証、アンケート、インタビュー ・ 研究論文をWordで作成 ・ 研究発表はPowerPointで作成、発表原稿はWordで作成